

## ● 株式情報 (2018年9月30日現在)

### 株式の状況

- 1.発行可能株式総数 27,400,000株
  - 2.発行済株式の総数 15,628,300株 (うち自己株式674,264株)
  - 3.株主数 4,846名
- (注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しています。

### 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
- 基準日 定時株主総会 3月31日  
剰余金の配当 3月31日  
中間配当を行う場合 9月30日  
そのほか必要がある場合は、あらかじめご報告いたします。
- 定時株主総会 毎年6月下旬
- 単元株式数 100株
- 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社

### ■ お問い合わせ先

|           | 証券会社に口座をお持ちの場合                                                  | 特別口座の場合                                                                                                |
|-----------|-----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 郵便物送付先    |                                                                 | 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4<br>みずほ信託銀行 証券代行部                                                               |
| 電話お問い合わせ先 |                                                                 | 0120-288-324 (フリーダイヤル)<br>(土・日・祝日を除く9:00~17:00)                                                        |
| お取扱店      | お取引の証券会社になります。                                                  | みずほ証券<br>本店および全国各支店<br>プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)<br>みずほ信託銀行<br>本店および全国各支店<br>※トラストラウンジではお取扱いできませんので、ご了承ください。 |
| ご注意       | 未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。 | 単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。                                                                             |

- 公告方法 電子公告 (<http://www.se-corp.com/ir/koukoku.html>)  
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

### ○ ご報告：株主優待制度を活用した社会貢献団体への寄付について

2018年3月期においては、選択式の優待品目のひとつとして、昨年同様「緑の募金」を通じた東日本大震災の被災地復興に向けた「使途限定募金」の寄付を設定いたしました。

その結果、多くの株主様の善意により**合計金額51万5千円**が集まりましたので、公益社団法人国土緑化推進機構に全額寄付させていただきます。

ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

### ホームページのご案内

詳細なIR情報や会社概要等については、当社ホームページをご覧ください。  
<http://www.se-corp.com>

## ● 会社情報 (2018年9月30日現在)

商号 株式会社エスイー  
所在地 〒163-1343  
東京都新宿区西新宿六丁目5番1号 (新宿アイランドタワー)  
創設 昭和42年8月  
立 昭和56年12月  
資本金 12億2,805万円  
従業員数 単体163名、連結497名  
グループ事業内容 1.建設用資機材の製造・販売  
・ケーブル製品分野  
・鉄鋼製品分野  
・コンクリート製品分野  
2.建築用資材の製造・販売  
3.建設コンサルタント  
4.補修・補強工事  
5.その他

関係会社 (株)アンジェロセック (連結)  
A&Kホンシュウ(株) (連結)  
(株)北都運輸 (連結)  
エスイーリペア(株) (連結)  
(株)ランドプラン (連結)  
エスイー鉄建(株) (連結)  
(株)中川鉄工所 (連結)  
(株)コリアエスイー (持分法適用、韓国)  
日越建設コンサルタント (VJEC) (非連結、ベトナム)  
九春工業股份有限公司 (台湾)

協力会社 アンジェロップ (フランス)

### 役員

#### ■ 取締役・監査役

|                |           |
|----------------|-----------|
| 代表取締役会長 執行役員社長 | 森 元津 峯 夫  |
| 代表取締役社長 執行役員社長 | 大岡 本 哲 也  |
| 取締役 執行役員副社長    | 塚 田 正 浩   |
| 取締役 専務執行役員     | 塚 山 正 浩   |
| 取締役 執行役員       | 塚 市 川 真 佐 |
| 取締役 執行役員       | 宮 原 真 一   |
| 取締役 (社外取締役)    | 岡 俊 一     |
| 取締役 (社外取締役)    | 梶 山 芳 孝   |
| 監査役 (常勤)       | 鈴 木 石 英   |
| 監査役 (社外監査役)    | 寺 野 章 二   |
| 監査役 (社外監査役)    | 菅 澤 喜 男   |

#### ■ 執行役員 (取締役に兼任するものを除く)

|      |         |
|------|---------|
| 執行役員 | 石 野 隆 之 |
| 執行役員 | 中 村 賢 一 |
| 執行役員 | 和 田 弘 一 |
| 執行役員 | 岡 野 康 久 |
| 執行役員 | 野 島 雄 弘 |
| 執行役員 | 滝 沢 力   |
| 執行役員 | 小 松 真 彦 |



# 株主通信

## 第38期第2四半期

2018年4月1日～2018年9月30日

### ● 目次

- － エスイーグループ事業紹介
- － 株主の皆様へ
- － 2019年3月期第2四半期連結決算ハイライト
- － 事業の状況
- － 第2四半期連結財務諸表
- － TOPICS
- － 株式情報
- － 会社情報

エスイーグループ事業紹介

安心・安全で快適な暮らしのために、  
様々なフィールドで貢献しています。

建設用資機材の  
製造・販売事業

(株)エスイー  
A&Kホンシュウ(株)  
(株)北都運輸  
エスイー鉄建(株)  
(株)中川鉄工所

建築用資材の  
製造・販売事業

A&Kホンシュウ(株)  
(株)北都運輸  
エスイー鉄建(株)  
(株)中川鉄工所

建設コンサルタント  
事業

(株)アンジェロセック

補修・補強工事業

エスイーリペア(株)  
(株)ランドプラン



マンションの仮設・内装建材



港湾などの耐震補強



学校などの耐震補強



オフィスビルの仮設・内装建材



橋梁の構造強化



橋梁の設計



橋梁の補修・補強



トンネルの補修・補強



高速道路など道路橋の構造強化



斜面の地すべり防止



海外の開発援助



公共事業・ODA等のコンサルティング

海外での  
事業展開



韓国  
KOREA SE CORPORATION  
(株式会社コリアエスイー)  
●建設用資機材の製造・販売事業



ベトナム  
VJEC (Vietnam Japan  
Engineering Consultants Co., Ltd.)  
●建設コンサルタント事業



台湾  
九春工業股份有限公司  
●建設エンジニアリング事業

フランス アンジェロップ社

アンジェロップ社は、社会インフラ、公共交通、水道施設、建築物など多岐にわたる技術力やネットワークを持ち、世界各国で活躍するフランスのエンジニアリング会社です。当社は、世界最高水準の技術を有するアンジェロップ社と創業以来の協力関係にあり、国内外において共同で事業を展開しています。



# 変化と新しい価値の創造

顧客に満足される新しい機能の創造

社会、自然環境との調和

社員の個性尊重 一意欲と能力の発揮による各人の豊かさの実現

Making Changes, Creation of New Values for the Next Stage

## ●株主の皆様へ



代表取締役会長  
森元 峯夫

代表取締役社長  
大津 哲夫

平素は格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移いたしましたが、各地での記録的な豪雨、台風、地震などの自然災害による消費や企業活動への影響等、依然として先行き不透明な状況が続いております。このような経営環境のもと当社グループでは、建設市場で、建設資材としての各種ケーブル製品の販売とそれに付随するエンジニアリングサービスを提供しております。海外建設市場においては、海外向け建設資材販売の強化を図っております。また、建設コンサルタント事業として、アフリカのフランス語圏を中心とした特長あるコンサルタント事業を展開しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、補正予算の減少による影響がありましたが、ケーブル製品分野における橋梁補修・補強工事に使用されるケーブル製品の納入が好調であったことやコンクリート製品分野の売上が寄与したことなどから、売上高98億59百万円（前年同期比9.3%増）と増収となりました。

利益面では、売上高増加による利益増加があったことから、営業利益2億39百万円（前年同期比10.4%増）となりました。経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益については、前第2四半期連結累計期間には海外の持分法適用会社の持分法による投資利益（負のれん償却額）の一時的な計上があったことなどから、経常利益2億28百万円（前年同期比28.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益98百万円（前年同期比46.3%減）となりました。

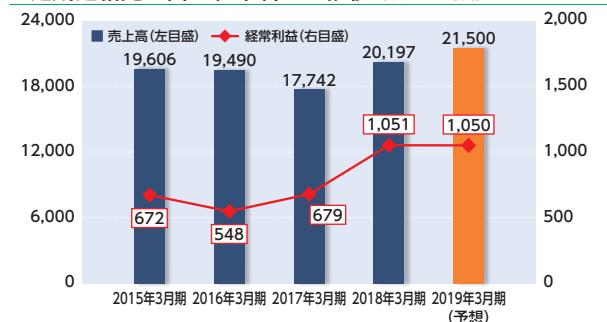
当社は、これからも人々の生命と財産を守るため、グループ一丸となって社会へ貢献してまいります。今後とも、変わらぬご愛顧を賜りますようお願いいたします。

## ●2019年3月期第2四半期連結決算ハイライト

|          |          |
|----------|----------|
| 売上高      | 98億59百万円 |
| 経常利益     | 2億28百万円  |
| 期末配当(予想) | 1株当たり10円 |

2018年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。2019年3月期(予定)につきましては、当該株式分割を考慮した配当金額を記載しております。株主様への還元をより充実させることを目的とし、1株当たり10円00銭に増配させていただき予定です。

・通期連結売上高、経常利益の推移 (単位:百万円)



## ●事業の状況

エスイーグループの事業は主に4つのセグメントにより構成されています。

### 建設用資機材の製造・販売事業

(株)エスイー  
連結子会社：A&Kホンシュウ(株)  
(株)北都運輸  
エスイー鉄建(株)  
(株)中川鉄工所



売上高 42億39百万円 (前年同期比 10.3%増)



補正予算の減少による厳しい市場環境ではありましたが、ケーブル製品分野においては橋梁補修・補強を中心とした製品の販売が堅調に推移し、鉄鋼製品分野においても土木耐震金物(ブラケット)等の売上が順調に推移しました。

### 建築用資材の製造・販売事業

連結子会社：A&Kホンシュウ(株)  
(株)北都運輸  
エスイー鉄建(株)  
(株)中川鉄工所



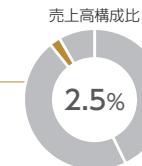
売上高 45億68百万円 (前年同期比 9.8%増)

建築金物分野では、東北市場で地域需要の取込みが順調に推移し、首都圏市場でも東京オリンピックや都心再開の工事が順調に進捗しており、売上は緩やかに増加しました。利益面では、原材料、副資材及び配送コスト等の価格高騰が続く中、販売価格への転嫁及び生産効率の向上を続けてきました。また、建築鉄骨分野では、鉄骨工事や建築向けの鉄鋼製品の販売に注力しました。



### 建設コンサルタント事業

連結子会社：(株)アンジェロセック



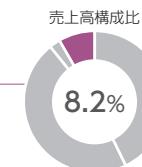
売上高 2億45百万円 (前年同期比 58.3%増)



アジア・アフリカ圏をはじめとする各国での道路・橋梁建設や公共性の高い設備機材整備を中心に展開し、特にアフリカのフランス語圏での事業水準は顧客や同業他社からの信頼度が高く、この事業の強みとなっています。当第2四半期連結累計期間においては、「コートジボワール国 アビジャン三交差点建設事業準備調査」、「キルギス国 タラス・タラス道路ウルマル川橋梁架け替え計画準備調査」等が完工しました。

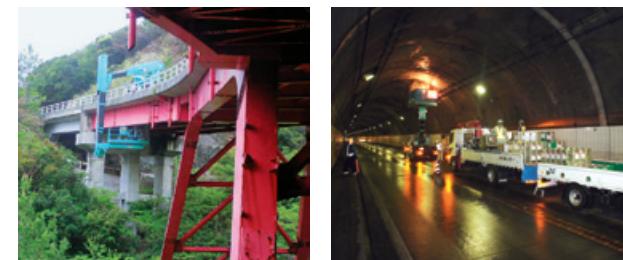
### 補修・補強工事業

連結子会社：エスイーリペア(株)  
(株)ランドプラン



売上高 8億6百万円 (前年同期比 6.3%減)

社会インフラ老朽化対策における橋梁、トンネルの補修・補強工事の具体化を推し進めています。また、今まで培ったノウハウを生かし、自然エネルギー活用の一環である水力発電所の導水トンネル及び水圧鉄管の補修・補強工事などにも積極的に事業展開しています。



※売上高及び売上高構成比は端数処理をしております。

## ● 第2四半期連結財務諸表

### ■ 決算のポイント

#### 「利益優先」経営の徹底

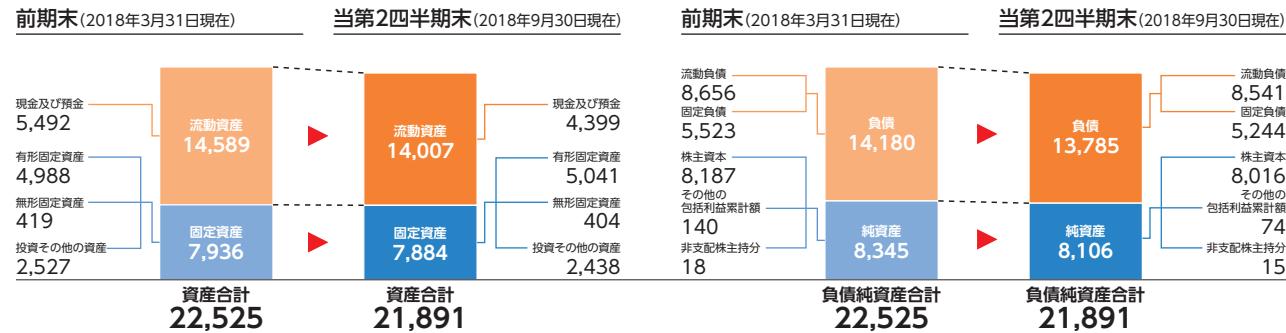
2期前から実践している「利益優先」の経営方針を徹底した結果、建設用資機材の製造・販売事業において売上高は前年同期比10.3%増加、営業利益は前年同期比140.1%増加となりました。また、補修・補強工事において、売上高は若干減少したものの営業利益は前年同期比4.1%増加となりました。

#### 戦略的M&Aによる好業績

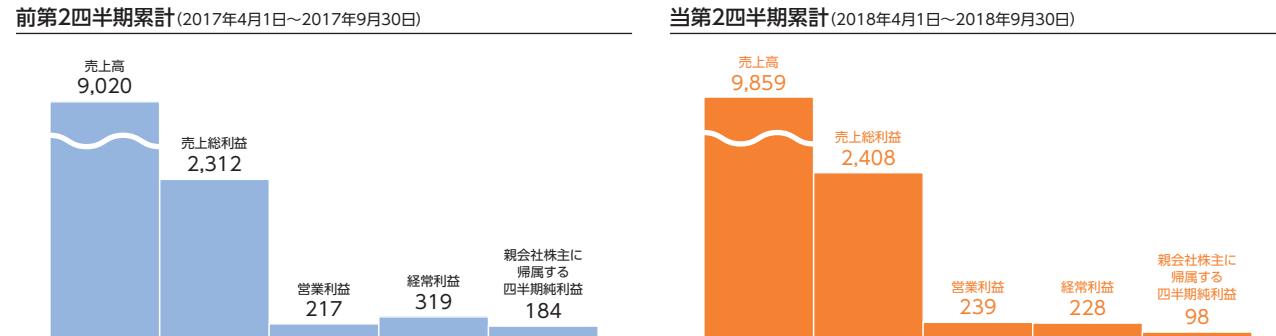
2018年1月にグループ化した(株)ホンシュウ（現・A&Kホンシュウ(株)）のM&A効果により、建設用資機材の製造・販売事業において、コンクリート製品分野の売上・利益がこの事業の好業績に大きく貢献しました。

(注) 財務諸表の記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結貸借対照表（要旨）（単位：百万円）



### 連結損益計算書（要旨）（単位：百万円）



より詳しい財務情報は、IR情報サイトをご覧ください。 [エスイー IR 検索 http://www.se-corp.com/ir/](http://www.se-corp.com/ir/)

## ● TOPICS

### I. 東アフリカ初の斜張橋 ナイル架橋 (Source of the Nile Bridge) 完工

JICA有償資金協力によるODA案件により、ウガンダ共和国ジンジャ県（ナイル川源流付近）にアフリカ最大級の斜張橋が完工しました。(株)エスイーの「SEEE/FUT-H型斜材ケーブル」が採用され、材料供給、架設機材リース、スーパーバイザー派遣も行いました。



### II. ベトナム・バクダン (Bach Dang) 橋 開通式開催

(株)エスイーを中心とする日越企業8社からなる連合体で手掛けたBOT（建設・運営・譲渡）方式によるバクダン橋が完成しました。世界遺産の観光地ハロンと港湾都市ハイフォンをつなぐ高速道路の渡河橋の完成により、ベトナム北部の経済成長、観光振興が期待されます。2018年9月1日の開通式にはフック首相、ズン前首相など多数のベトナム政府高官が出席し、国を挙げて開通が祝われました。



### III. (株)アンジェロセック 東ティモール国 橋梁プロジェクト完成



JICAのODA無償援助資金により、東ティモール国ディリ市を流れるコモロ川の「上流橋」及び「アクセス道路」が完成し、2018年10月12日、現地で盛大に完成式典が開催されました。本プロジェクトにおいて(株)アンジェロセックは2013年より調査・設計・施工監理業務を行い、建設中には数多くの課題を乗り越え、このたび「Ponte HINODE（日の出橋）」と命名された両国友好の架け橋が完成しました。

